



加藤 克之 議員 政新会

問 インフルエンザの予防接種助成を 答 助成をしている自治体は多い



インフルエンザ予防接種について以下を問う。

問 県内自治体でのインフルエンザ予防接種の取り組み状況は。

答 (健康福祉部長) 高齢者以外の助成をしているのは、22市町村。

小学生は2回接種、中学生は1回接種で、1回につき千円を助成している市町村が多くみられる。

問 近隣自治体の助成内容は。

答 あま市と蟹江町では、1歳から小学6年生までは2回接種、中学生は1回接種。1回につき千円を助成。

大治町では、生後6カ月から中学3年生までと、妊娠届出書を提出している妊婦の方に、1回接種で1500円の助成。

問 子ども及び妊婦への予防接種助成を

答 来年度から実施予定

問 あま市や蟹江町と同様の助成をした場合に、想定される予算は。

答 800万円ほど。

問 先進地では、妊婦の方へも助成しているが、本市で助成をした場合に想定される予算は。

答 妊娠届出書を提出している方に、1回接種で千円を助成すると25万円ほど。

問 本市の予防接種助成の予定に関する市長の見解は。

答 (市長) 子育て世代の経済的負担を軽減するため、来年度より、1歳から中学3年生までと、妊娠届出書を提出している妊婦の方に、1回接種につき千円の助成を検討したい。